

2023年10月

**「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の一部改正
(令和5年3月27日公示) にかかるオプトアウト手続きについて**

人を対象とする生命科学・医学系研究について、インフォームド・コンセント（IC）等の
手続の見直しが行われ、自らの研究機関において保有している情報から研究者等が新たに
仮名加工情報を作成して研究に用いる場合の手続について、必ずしも研究対象者等の IC を
得ることを必要とせず、オプトアウト (※) による利用が許容されるものとなりました。

【研究対象者から直接インフォームド・コンセントを受けない場合の研究について】

現在、大阪工業大学では以下オプトアウトによる研究を実施しています。

今後、オプトアウトにより既存試料・情報をもちいた研究が本学で行われる際は、下記「オ
プトアウトを用いた研究一覧」において速やかに公開することとします。研究への協力を希
望されない場合は、その旨を該当する研究の公開文書内に記載されている研究担当者まで
お知らせください。

◆オプトアウトを用いた研究一覧

・「フィットネストラッカーを活用した運動支援システムの開発」

**(※) オプトアウトとは、一定の事項を研究対象者等に通知、又は容易に知り得る状態におき、か
つ、研究対象者等が研究の実施等を拒否できる機会を保障する方法のことです。**

大阪工業大学 研究支援社会連携推進課
ライフサイエンス実験倫理委員会 事務局

《研究課題名》「フィットネストラッカーを活用した運動支援システムの開発」

倫理委員会承認番号：2022-14-2

1. 研究の対象

2022年5月24日～本研究にご協力いただいた大学生・大学院生の方

2. 研究目的・研究期間

運動不足が近年問題となっており運動不足は生活習慣病の発症リスクを高めることが知られています。本研究では、心理学の観点を取り入れた情報システムを利用して、より継続的な運動を促すシステムの構築を目的としています。

研究期間は承認後～2025年3月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

過去の実験で皆様が歩いた日々の歩数情報をシステム内で使用させていただきます。使用の際には匿名化の処理を行います。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で収集した情報は、研究実施する機関以外へ提供することはありません。

5. 研究組織

研究代表機関：大阪工業大学情報科学部 研究代表者：准教授 福島 拓

共同研究機関：滋賀大学教育学部 研究責任者：准教授 蔵永 瞳

安田女子大学心理学部 研究責任者：講師 田淵 恵

6. お問い合わせ先

取得した研究データは、卒業論文や修士論文、学術誌への投稿論文に記載することがあります。また卒業研究発表会や修士論文公聴会、学会発表に用いることがあります。これらの場合にも個人を特定されない形で行います。

個人情報および研究データを本研究以外の目的で使用することや、第三者に提供することはありません。なお、ご希望に応じ他の研究対象者や知的財産の保護に差し支えない範囲で取得したあなたのデータを開示します。

情報の使用を拒否する場合は以下に記載の連絡先までご連絡ください。使用拒否はいつでも行っていただけます。

大阪工業大学 情報科学部情報メディア学科 准教授 福島 拓

E-Mail Address : taku.fukushima at oit.ac.jp